

# Racing Topics

## ★中央競馬ニュース 文・谷川善久★

### ●高橋一哉調教師がJRA初勝利をあげる

3月16日(土)の1回阪神7日・第12レースではハクサンバードが1着となり、同馬を管理する高橋一哉調教師(栗東)は、JRA初勝利(のべ4頭目)をあげました。

### ●ワールドベストレースホースランキング発表

IFHA(国際競馬統括機関連盟)から恒例の「ロンジンワールドベストレースホースランキング」が発表されました(単位はポンド)。今回の発表は2024年1月1日から3月10日までに実施された世界の主要レースを対象としたもので、ペガサスワールドC(G1)を勝ったナショナルトレジャーとサウジC(G1)優勝のセニョールバスカドールが並んでの首位(121)。日本馬ではサウジC2着のウシュバテソローが第3位タイ(120)、金鯱賞(GII)連覇のプログノーシスが第7位タイ(119)にランクインしています。

### ●重賞ウィナー6頭の競走馬登録抹消

2022年レディスプレリユード(大井・JpnII)の勝ち馬プリティーチャンス(牝7歳/栗東・野中賢二厩舎/JRA通算18戦4勝・地方7戦1勝)、2023年関屋記念(GIII)の勝ち馬アヴェラール(牝6歳/美浦・木村哲也厩舎/JRA通算17戦5勝)、2022年小倉大賞典(GIII)の勝ち馬アリーヴォ(牡6歳/栗東・杉山晴紀厩舎/JRA通算12戦5勝)、2021年サウジアラビアロイヤルC(GIII)の勝ち馬コマンドライン(騾5歳/美浦・武井亮厩舎/JRA通算7戦2勝・地方1戦0勝)、2022年JBC2歳優駿(門別・JpnIII)の勝ち馬ゴライコウ(牡4歳/栗東・新谷功一厩舎/JRA通算6戦1勝・地方3戦1勝・海外1戦0勝)、2023年エルムS(GIII)などの勝ち馬セキフウ(牡5歳/栗東・武幸四郎厩舎/JRA通算15戦3勝・地方5戦1勝・海外3戦0勝)は、2月24日(土)までに競走馬登録を抹消されました。プリティーチャンスとアヴェラールは繁殖馬、アリーヴォとコマンドラインは乗馬となる予定。ゴライコウは地方・大井競馬に移籍し、セキフウは北海道新ひだか町のアロースタッドで種牡馬となる予定です。

## ★地方競馬ニュース 文・宇田川淳★

### ●大井のサントノーレが新規格付の京浜盃(大井)を圧勝

今年から新たにダートグレード競走となった京浜盃(JpnII、3歳、3月20日、大井、1700m)は、3番手から直線に入って間もなく抜け出した3番人気の北海道から大井への移籍馬サントノーレ(服部茂史騎手=北海道、牡、父エピカリス)が、2番人気のアンモシエラを7馬身引き離して圧勝。単勝1.9倍で断然人気のハビレは3着、シークレットキーは4着でした。

### ●ネクストスター東日本はギガース(船橋)【各地の主要3歳重賞】

短距離路線の一環として新設された3歳春のネクストスターは、1着馬に与えられる兵庫チャンピオンシップの優先出走権を懸け、北日本、東日本、中日本、西日本の4地区で地区所属馬限定競走(東日本のみ地方全国交流)として地区内持ち回り(大井を除く)で実施され、JRAからの移籍馬は出走不可となっています。ネクストスター東日本(3月14日、川崎、1400m)は、2番手追走から3、4コーナー中間で先頭に立ったギガース(牡、父マジスティックウォリアー)が2馬身半差で完勝、1番人気に応えました。

### ●サンライズホーク、ヘリオスらが出走、3月26日の黒船賞(高知)

黒船賞(JpnIII、3月26日、高知、1400m)は、JpnIII4連勝を目指すサンライズホークが最有力、このレース2年連続2着のヘリオスが続き、以下シャマル、マルモリスペシャル、レディフォー、ヘルシャフト(高知)までが争覇圏内と考えられます。

## ★海外競馬ニュース 文・秋山響★

### ●オールスターマイル〜プライドオブジェニーが逃げ切る

現地3月16日にオーストラリア・ヴィクトリア州のコーフィールド競馬場で行われたオールスターマイル(3歳上、芝1600m)は、D.ベイツ騎手とのコンビで先手を奪ったプライドオブジェニー(牝6歳、父プライドオブドバイ、C.マー厩舎)が鮮やかに逃げ切って優勝。1着賞金200万豪ドル(約1億9540万円/1豪ドル=97.7円で換算)を手に入れました。昨年の勝ち馬で、C.F.オーアS、豪フューチャリティSとG1を連勝して1番人気に推されたミスターブライトサイドは後方からよく追い込みましたが、2馬身差の2着に終わりました。勝ったプライドオブジェニーは昨年11月のG1エンパイアローズS(芝1600m)で重賞初制覇を果たすと、そこから中6日で挑んだG1豪チャンピオンズマイル(芝1600m)もミスターブライトサイドを2着に下して連勝。その後、ひと休みを挟んで迎えた今年2月の前走G1C.F.オーアSは、ミスターブライトサイドの0.1馬身差2着でした。ヴィクトリア州の主要競馬場であるフレミントン競馬場、コーフィールド競馬場、ムーニーヴァレー競馬場の持ち回りで行われるオールスターマイルは日本の有馬記念(GI)に範を取って、ファン投票を出走馬の選出に用いるレースとして2019年に創設されましたが、今年、ファン投票は廃止されています。